



刈谷市の『国際化・多文化共生』かわら版

Vol.02 / FREE

KARIYA GLOCAL LETTER

『刈谷市国際化・多文化共生推進計画』(H24.3策定)に掲げた3つの重点協働プロジェクトの取り組み状況を報告する広報紙

【モデル地区・学区プロジェクト】一ツ木多文化共生プロジェクト 第1弾「持ち寄りワールドパーティー」報告

ひとつぎしみんかん ひとつぎじゅうみんゆうし ちゅうしん だれ ちいき かんしん も それぞれ ぶんか
一ツ木市民館で、一ツ木住民有志が中心となり、「誰もが、地域に関心を持ち、各々の文化
 たいせつ たす あ む がいこくじん にほんじん こうりゅう ぱーてぃー かいさい
を大切にし、助け合う」まちな向け、外国人と日本人が交流するパーティーを開催しました。



● 一品持ち寄りのワールドパーティーの開始！

中国料理の「水餃子」「落花生塩炒め」「麻婆豆腐」、ブラジル料理の「ポロサウガード（塩辛いケーキ）、フィリピン料理の「パンシートカントン（フィリピン焼きそば）」、日本料理の「おはぎ」「マスの甘露煮」などワールドワイドな料理やデザート・お菓子・ジュースの数々。婦人会による「おでん」や、その場で作る「出来たて焼きそば」「たません」もありました。また、外国人と日本人、外国人同士で話しが進み、新しい知り合いや友人もできたようでした。

● お腹を満たした後は、ゲーム大会！

まずは「椅子取りゲーム」。約50人が輪になりラテン音楽に合わせて少なくなっていく椅子を巡って、笑いあり、涙ありの時間でした。次は「ビンゴゲーム」。発表される数字にドキドキしながら1列そろったらビンゴ！うれしいプレゼントをもらいました。言葉はなくても体験と感情を共有した楽しいひとときでした。

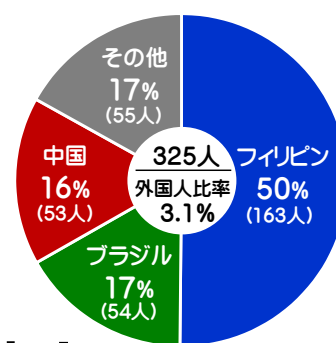
● 片付けも一緒に！

最後に、愛知教育大学が一ツ木市民館で行っている「外国にルーツにある子ども向け日本語教室」の紹介、アンケートを行い、片付けも一緒にして、終わりました。

開催概要

- 日時：2013年9月14日(土) 18:30-20:30 ● 場所：刈谷市一ツ木市民館 2階ホール
 ● 参加者：42人(外国籍25人：中国、フィリピン、ブラジル、スペイン、日本人17人)、住民スタッフ8人、事務局7人、総勢57人 ● プログラム：1. お国の言葉「こんばんは〜」 2. 立食で料理を食べながら歓談 3. イス取りゲーム・ビンゴゲーム 4. アンケート・お知らせ 5. 片付け

■ 豆知識：一ツ木町の外国人数は325人で、市内で最も数が多い町です。外国人比率は3.1%です(県2.1%)。国籍内訳ではフィリピンが半数を占め、ブラジル、中国、その他が残り等を等分しています。



2013.11.1 現在

■ これまでの経過 ■

● 2012年度

- 6/25 かりがね小学校ヒアリング
 6/29 一ツ木地区ヒアリング①
 10/24 一ツ木地区ヒアリング②
 2/下旬 一ツ木町在住外国人アンケート

● 2013年度

- 5/23 プロジェクト設立確認会議
 6/01 一ツ木多文化サロン(中国編)
 6/02 一ツ木多文化サロン(ブラジル編)
 6/09 一ツ木多文化サロン(フィリピン編)
 7/03 第1回プロジェクト会議
 8/01 第2回プロジェクト会議
 8/18 サロン参加外国人事前説明・交流会

■ 地域住民による地域住民のためのプロジェクト！

「国際化・多文化共生推進計画」で、市内で最も外国人が多く住む地域である一ツ木町が「モデル地区」に位置づけられた後、2012年度の準備期間を経て、2013年度から地域の役員08・06を中心とした住民有志による「一ツ木多文化共生プロジェクト」が始動しました。「プロジェクト会議」では、多文化共生のための企画や準備について話し合っています。より多くの外国人住民と顔の見える関係をつなげていくために、アンケートに答えてくれた方を集めた国籍別の「多文化サロン」で具体的な気持ちや考えを聞いたり、多文化サロンに来てくれた方を集めた「事前説明・交流会」でパーティーの内容を一緒に考えたりして、「持ち寄りワールドパーティー」を開催しました。今後も活動を続けていきます。関心のある方はぜひご参加ください！



● プロジェクト会議の様子



● 多文化サロンの様子



● 事前説明・交流会の様子

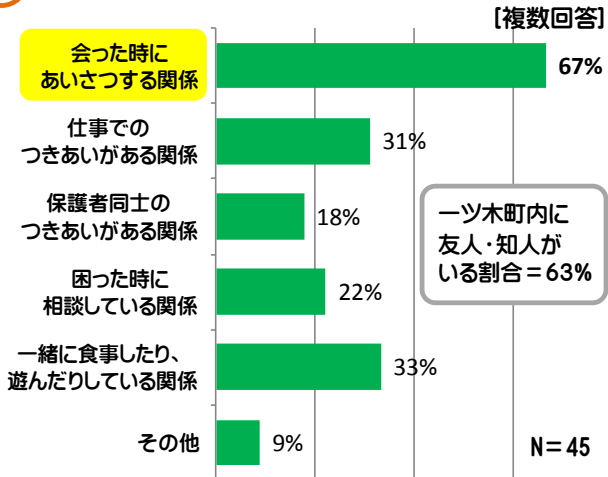
【モデル地区・学区プロジェクト】「一ツ木町在住外国人アンケート」「国籍別一ツ木多文化サロン」の報告

げんじょう ち い きじゅうみん かんけい いちぶ かぎ へんけん さべつ かん ひと おお
現状では地域住民との関係は一部に限られ、偏見・差別を感じている人もいますが、多くの
 がいこくじんじゅうみん ち い きじゅうみん どうし こうりゅう こみゅ に て い づく こくけん おも
外国人住民が「地域住民同士で交流したり、コミュニティ作りに貢献したい」と思っています。

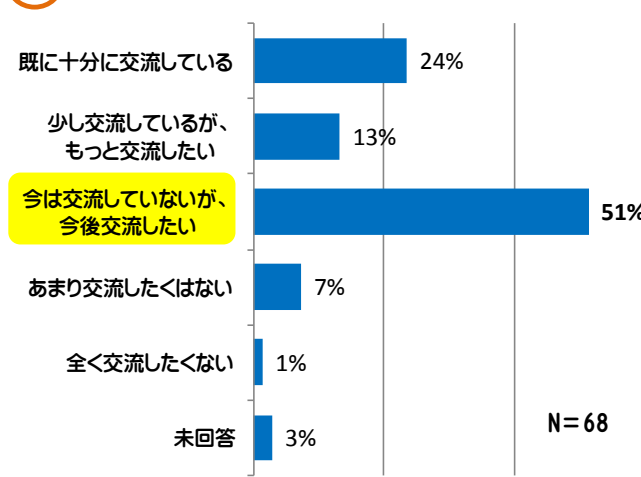
■ 外国人住民は、地域コミュニティとの「つながり」を求めているか。

● 一ツ木自治会行事へ参加率は32%とあまり高くない。一ツ木町の日本人の友人・知人は比較的いるが、会った時あいさつする程度が多く、一緒に食事をしたり、困った時に相談している友人は多くない。→Q1 その一方で、地域の人たちとの交流意向は高く、町に何か役に立ちたいと多くが思っている。→Q2・Q3

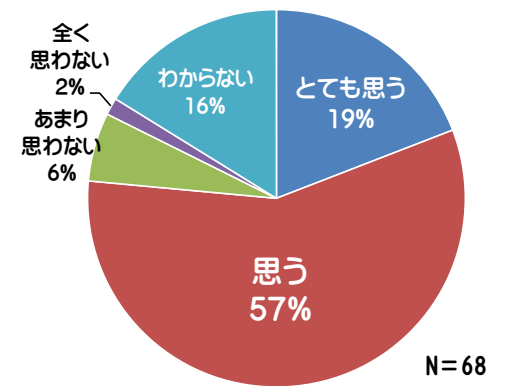
Q1 一ツ木町の友人・知人たちとはどのような関係ですか。



Q2 地域の人たちと交流したいと思いますか。



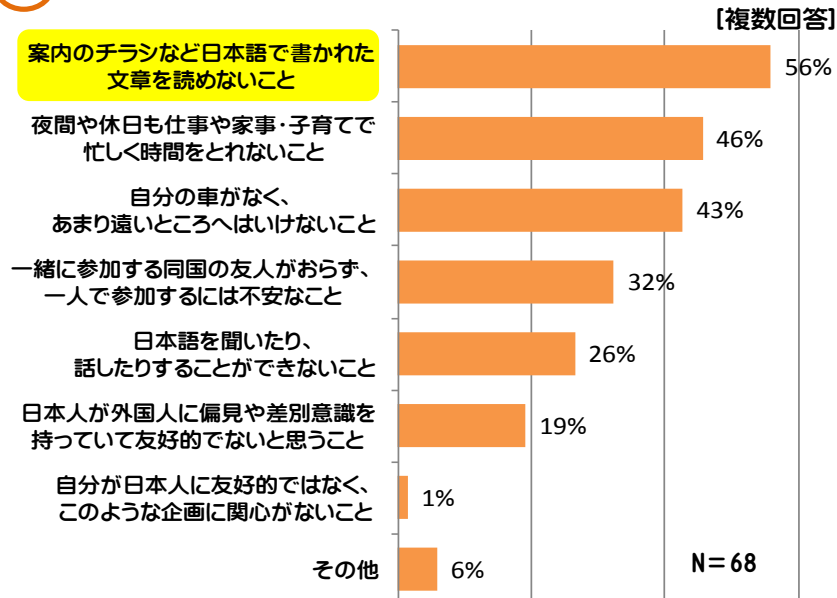
Q3 一ツ木町のコミュニティの一員として、何か役に立ちたいと思いますか。



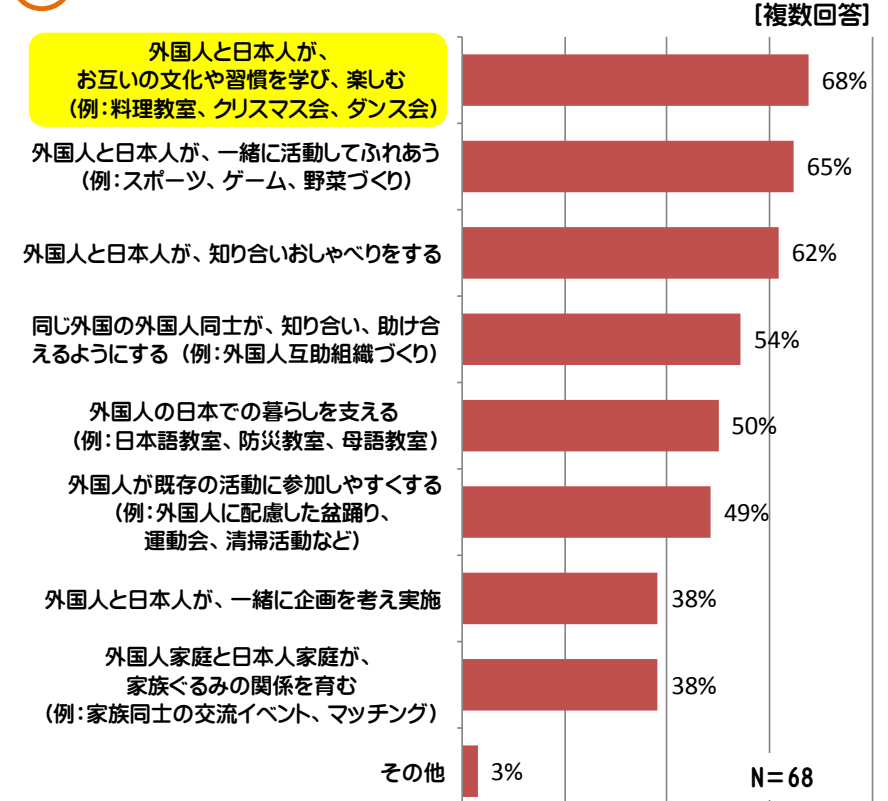
■ 具体的に、どのような「つながり」を求め、どんな課題があるか。

● 交流の方法としては、「文化交流」「体験交流」「おしゃべり交流」に対するニーズが多い。→Q4 交流に参加するうえでの障害としては、「日本語読み能力」「多忙」「移動手段がない」が多く、「日本語話す聞く能力」「偏見・差別」は比較的少数である。→Q5

Q5 あなたが企画に参加するうえで障害となっていることは何ですか。



Q4 ビジョンを実現するために、具体的にどのような企画があるとよいですか。



■ 一ツ木町で、具体的にやりたいこと、貢献できそうなこと。

◆ アンケート自由意見
◆ 多文化サロン意見

<フィリピン> ◆日本人と外国人が参加できるスポーツやバーベキューがあれば触れ合うことができる(20 代男女)。◆私にはろうあ者のため同じ障害をもつ日本人と出会いたい。英語の手話なら教えられるし、日本語の手話を学びたい(20 代女)。◆まだわかりません。でも協力したい(50 代・女)。◆一ツ木のイベントや行事に参加して、よいまちづくりに貢献したい(60 代男)。◆いろいろな文化を教えてほしい。また、自分が教えられることは教えたい(例: 料理が得意)。●日本語教室がほしい。日本語を理解し勉強したい。●自分が世話役になるので、フィリピン人コミュニティを作りたい。

<ブラジル> ◆日本人と外国人との交流がもっとたくさんあると良い。どちらの国も偏見がなくなれば良いと思う(30 代女)。◆地区の祭りや運動会などのイベントに参加したい(40 代男)。◆互いの国の文化や宗教についてよく分からないので、知り合った方がいい。その輪がどんどん広がって日常生活をうまく過ごしていけると思う(50 代・女)。●The Party! シュハスコなど。●ごみ収集、分別、片付け方などを学ぶ機会があるとよい。●祭りにおいては、盆踊りだけでなく、サンバもミックスできるとよい。●家族同士のお宅訪問などの交換交流ができるとよい。●ブラジル人はクラフトが好きなので、一緒に作る企画(リサイクル工作など)があるとよい。●学校の運動会で、外国のゲームを取り入れる。●関わり合う機会がないので偏見・差別が起きる。→こういう機会が増えると差別がなくなる!

<中国> ◆一ツ木町で日本人と外国人の友達を作ろうと思います。一ツ木町の活動に自分の力を出すこと(20 代男)。◆一ツ木町の住民は友好的で礼儀正しく言う事なしです(20 代男)。◆屋外でのスポーツをしたい(20 代男)。◆中国語を学びたい日本人、外国人に教えること(30 代男)。◆中国語と中国の文化を知りたい人を助けてあげたいです(30 代女)。●日本料理を勉強したい。●日本語教室は、市役所は遠いので近い所で行われるとよい。●清掃活動、ごみの分別は、日本に来てすぐに行うのは難しいのでなんとかしたい。●日本人と中国人のハーフの子供がいるが、学校などでのいじめが心配なのでなんとかしたい。

● 一ツ木町在住外国人アンケートの概要

- ◇ 調査対象: 一ツ木町に住む 16 歳以上のすべての外国人 273 名
- ◇ 調査方法: 調査票の郵送・回収による方法
- ◇ 回収率: 24.9% (68 名から回答)
- ◇ 属性: フィリピン 37 名、中国 20 名、ブラジル 7 名、韓国朝鮮 4 名/男 29 名、女 38 名/市居住 5 年未満 13 名、5~10 年未満 23 名、10 年以上 16 名、刈谷市にできる限り住み続けたい 50 名(74%)

● 国籍別多文化サロンの概要

- ◇ 参加者: フィリピン編 7 名(外国籍 3 名)、ブラジル編 9 名(同 7 名)、中国編 15 名(同 9 名)
- ◇ 内容: 1. あいさつ 2. 地図を使って知り合おう! 3. アンケート内容についての話し合い 4. できること・したいことの提案
- ◇ 時間: 約 2 時間